RICOH



RICOH MP C6004/C5504/C4504/C3504/
C3004/C2504シリーズ

使用説明書
〈ドライバーインストールガイド〉

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『はじめにお読みください』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

1. はじめに

使用する環境にソフトウェアをインストールする ... 3
CD-ROM 収録ソフトウェア ... 5
　プリンタードライバー ... 5
　TWAIN ドライバー ... 6
　PC FAX ドライバー ... 7
OS X で使用するときの注意 ... 8
英語環境で使用するときの注意 ... 9

2. プリンタードライバーをインストールする

接続方法を確認する ... 11
　ネットワーク接続で使用する ... 11
　ローカル接続で使用する ... 12
おすすめインストールでインストールする ... 13
ネットワーク接続環境でプリンタードライバーをインストールする ... 15
　ポートを指定してインストールする ... 16
　Windows プリントサーバーを使用する ... 23
ローカル接続環境でプリンタードライバーをインストールする ... 25
　USB で接続する ... 26
　パラレルで接続する ... 28
　Bluetooth で接続する ... 29
オプション構成や用紙の設定をする ... 35
　双方向通信を有効にする ... 35
　手動でオプション構成や用紙を設定する ... 35

3. スキャナードライバーをインストールする

TWAIN ドライバーをインストールする ... 39

4. FAX ドライバーをインストールする

PC FAX ドライバーをインストールする ... 41
　プリンタードライバーと同じポートを指定する ... 41
　ポートを指定して PC FAX ドライバーをインストールする ... 42
PC FAX ドライバーのプロパティを設定する ... 44
　印刷設定をする ... 44
　オプション構成を設定する ... 45

5. 困ったときは
インストールに失敗したとき 49
USB 接続がうまくいかないとき 51
6. OS X にプリンタードライバーをインストールする
PPD ファイルをインストールする 53
プリンターを登録する 55
オプション構成を設定する 56
7. 付録
ドライバーを更新・削除する 57
ドライバーを更新する 57
ドライバーを削除する 59
商標 62
索引 65

1. はじめに

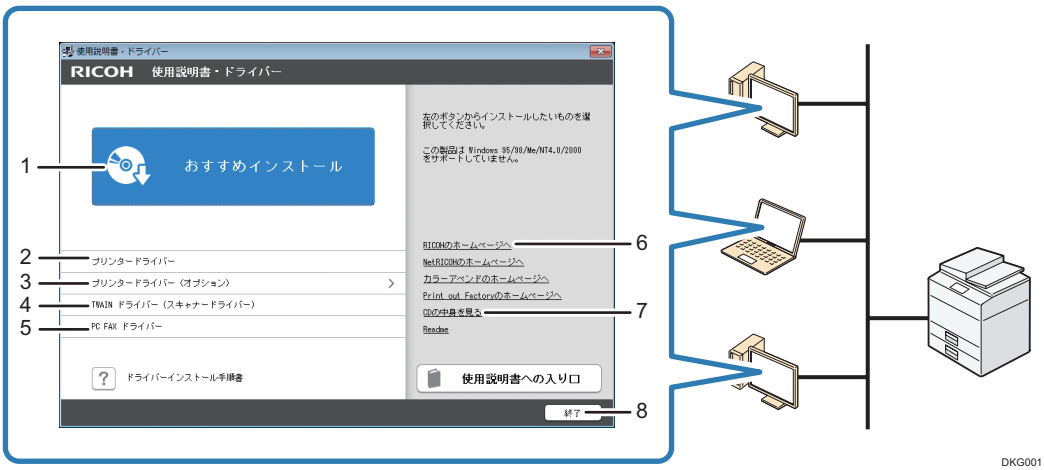
付属の CD-ROM に収録されているソフトウェアについて説明します。

使用する環境にソフトウェアをインストールする

本機とコンピューターを接続し、プリンターやスキャナー、ファクス機能を使用するには、付属の CD-ROM から各種ソフトウェアのインストールが必要です。

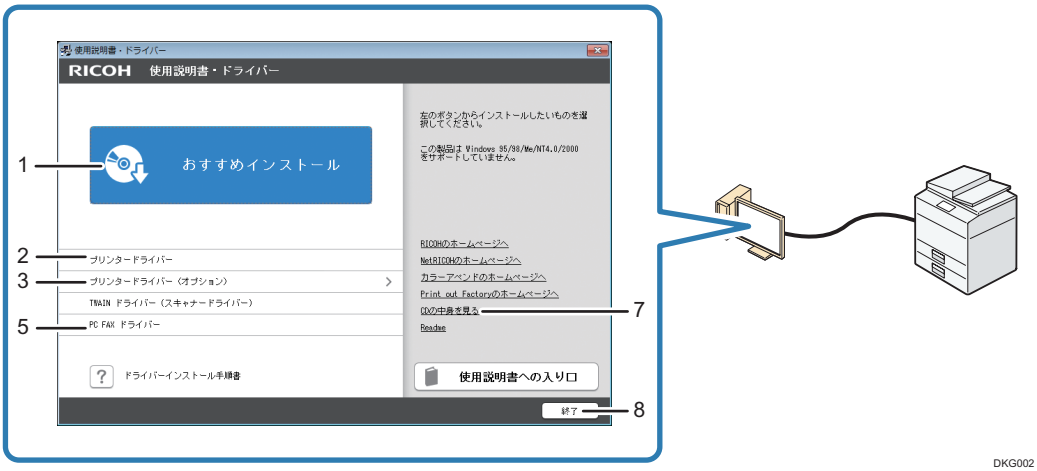
付属の CD-ROM を使用するコンピューターにセットすると、インストーラーが自動的に起動（オートラン）し、各種ソフトウェアをインストールできます。

ネットワーク接続



DKG001

ローカル接続



DKG002

1. おすすめインストール

RPCS プリンタードライバーのインストールと同時に、本機との接続設定をします。

詳しくは、P.13「おすすめインストールでインストールする」を参照してください。

2. プリンタードライバー

RPCS プリンタードライバーをインストールします。

詳しくは、P.15「ネットワーク接続環境でプリンタードライバーをインストールする」または P.25「ローカル接続環境でプリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

3. プリンタードライバー（オプション）

オプションの PCL 6、RP-GL/2、PostScript 3 プリンタードライバーをインストールします。詳しくは、以下を参照してください。

P.15「ネットワーク接続環境でプリンタードライバーをインストールする」

P.25「ローカル接続環境でプリンタードライバーをインストールする」

4. TWAIN ドライバー（スキャナードライバー）

TWAIN 対応のアプリケーションから直接画像を読み込める TWAIN ドライバー（スキャナードライバー）をインストールします。

詳しくは、P.39「TWAIN ドライバーをインストールする」を参照してください。

5. PC FAX ドライバー

あて先を指定するだけで直接ファクス送信ができ、作業効率向上とペーパーレスが実現できる PC FAX ドライバー、あて先表編集ツール、MFP アドレス帳取得ツール、送付状エディターをまとめてインストールします。

詳しくは、P.41「PC FAX ドライバーをインストールする」を参照してください。

6. RICOH のホームページへ

Web ブラウザーを起動し、リコーホームページが表示されます。

最新版のプリンタードライバーを入手できます。

URL　http://www.ricoh.co.jp/

7. CD の中身を見る

エクスプローラーを起動し、CD-ROM のフォルダー構成が表示されます。

8. 終了

インストーラーを終了します。

補足

- オートランプログラムを使用してインストールするときは、管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細は、Windows のヘルプを参照してください。
- OS の設定によっては、オートランプログラムが起動しないことがあります。そのときは、CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」を起動してください。

CD-ROM 収録ソフトウェア

付属の CD-ROM「使用説明書・ドライバー」に収録されているドライバーやソフトウェアについて説明します。

補足

- 対象 OS の最新情報は、CD-ROM のルートディレクトリにある「Readme.txt」ファイルを参照してください。
- Windows ターミナルサービスおよび Citrix XenApp/XenDesktop の最新情報は、リコーホームページを参照してください。
- 使用するコンピューターの Windows OS が、32bit または 64bit のどちらなのかを確認する方法は、Microsoft のホームページを参照してください。

プリンタードライバー

プリンターから印刷するのに必要なドライバーです。以下のプリンタードライバーやソフトウェアは付属の CD-ROM に収録されています。

OS *1	プリンター言語			
	RPCS	PCL 6	RP-GL/2	PostScript 3
Windows Vista *2	○	○	○	○
Windows 7 *3	○	○	○	○
Windows 8 *4	○	○	○	○
Windows 8.1 *5	○	○	○	○
Windows 10 *6	○	○	○	○
Windows Server 2003 *7	○	○	○	○
Windows Server 2008 *8	○	○	○	○
Windows Server 2012 *9	○	○	○	○
OS X *10	-	-	-	○

*1 32/64bit の Windows OS に対応しています。

*2 Windows Vista Ultimate/Enterprise/Business/Home Premium/Home Basic

*3 Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise

*4 Windows 8/Pro/Enterprise

*5 Windows 8.1/Pro/Enterprise

*6 Windows 10 Home/Pro/Enterprise/Education

*7 Windows Server 2003 Standard Edition/Enterprise Edition、Windows Server 2003 R2 Standard Edition/Enterprise Edition

*8 Windows Server 2008 Standard/Enterprise、Windows Server 2008 R2 Standard/Enterprise

*9 Windows Server 2012 Foundation/Essentials/Standard、Windows Server 2012 R2 Foundation/Essentials/Standard

*10 OS X 10.7 以降

RPCS ドライバー

高度なグラフィックス処理ができる Windows 環境に最適化されたプリンタードライバーです。多彩な機能とシンプルな操作性を提供します。

PCL 6 ドライバー

本ドライバーを使用すると、プリンターを PCL 6 プリンターとして使用できます。

RP-GL/2 ドライバー（CAD 用）

- RP-GL/2 モードを使用して印刷するためのプリンタードライバーです。本ドライバーは CAD アプリケーションでの使用を目的としており、ワードプロセッサーや表計算、フォトレタッチ、ドローイング系などのアプリケーションでは使用できません。
- RP-GL/2 ドライバーは、ドライバーでの設定が操作部の設定よりも優先されます。
- CAD アプリケーション独自のドライバーを使用するときは、操作部で印刷条件を設定してください。印刷条件の設定方法は、『エミュレーション』「印刷条件を設定する」を参照してください。

PostScript 3 ドライバー

- 本ドライバーを使用すると、プリンターを PostScript プリンターとして使用できます。Windows OS 用と OS X 用のドライバーを用意しています。
- OS X 用の PostScript 3 ドライバーは、QuickDrawGX には対応していません。QuickDrawGX の機能を外して使用してください。

補足

- プリンタードライバーのインストール方法は、P.15「ネットワーク接続環境でプリンタードライバーをインストールする」、P.25「ローカル接続環境でプリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

TWAIN ドライバー

スキャナーから原稿を読み取るために必要なドライバーです。本機をネットワーク TWAIN スキャナーとして使用するために、インストールが必要です。

格納場所

X86¥DRIVERS¥TWAIN

対象 OS *1

Microsoft Windows Vista/7/8/8.1/10 日本語版/英語版

Microsoft Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012/2012 R2 日本語版/英語版

*1 64bit の Windows OS では、32bit の互換モードで動作します。

補足

- TWAIN ドライバーのインストール方法は、P.39「TWAIN ドライバーをインストールする」を参照してください。

PC FAX ドライバー

PC ファクス機能を使用するためのドライバーです。クライアント PC のアプリケーションから直接ファクス送信ができます。

格納場所

- Windows 32bit 版

  X86¥DRIVERS¥PCFAX¥X86¥DISK1

- Windows 64bit 版

  X64¥DRIVERS¥PCFAX¥X64¥DISK1

対象 OS

Microsoft Windows Vista/7/8/8.1/10 日本語版

Microsoft Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012/2012 R2 日本語版

補足

- PC FAX ドライバーのインストール方法は、P.41「PC FAX ドライバーをインストールする」を参照してください。

OS X で使用するときの注意

OS X 環境では本機の各機能に、以下の制約があります。

- スキャナー機能では、TWAIN ドライバーは使用できません。
- ファクス機能では、PC FAX ドライバーは使用できません。
- プリンター機能では、OS X 用の PostScript 3 プリンタードライバーを使用します。詳しくは、P.53「OS X にプリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

英語環境で使用するときの注意

英語版 Windows 環境で、インストールしたドライバーまたはソフトウェアを使用できます。本機を使用する前に、下記の注意事項ならびにプリンタードライバーに付属の「Readme.txt」ファイルをよく読んでください。

重要

- **RPCS プリンタードライバーと PCL6 プリンタードライバーは英語環境に対応しています。PostScript 3 プリンタードライバーと RP-GL/2 プリンタードライバーは日本語環境だけに対応しています。**

動作環境

- Microsoft Windows Vista English
- Microsoft Windows 7 English
- Microsoft Windows 8 English
- Microsoft Windows 8.1 English
- Microsoft Windows 10 English
- Microsoft Windows Server 2003 English
- Microsoft Windows Server 2003 R2 English
- Microsoft Windows Server 2008 English
- Microsoft Windows Server 2008 R2 English
- Microsoft Windows Server 2012 English
- Microsoft Windows Server 2012 R2 English

使用にあたっての注意事項

- 接続環境

  推奨ケーブルによるセントロニクス/USB 接続、もしくは OS 標準ポートや共有ポートでの出力をサポートしています。

  また、ネットワークダイレクト印刷をサポートする以下のユーティリティー経由での出力は動作保証外です。注意してください。

  - Multi Direct Print
  - Port Navi

- プリンタードライバーのインストール方法

  英語版 Windows 環境へのインストール方法は、以下のとおりです。

  - USB 接続のときは Plug&Play
  - その他のときは［Add a Printer］または［Add Printer］

- プリンタードライバーの機能について

日本国内機種または海外機種用のユーティリティー・ソフトウェアには対応していません。また、海外機種用のドライバーでは、日本国内機種への印刷はサポートしていません。本ドライバーでは、TrueType フォントをプリンター内蔵フォントに置換する機能はサポートしていません。

- お客様サポート

  お問い合わせは、日本語だけに対応しています。

2. プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーのインストール方法を説明します。

本書では特にことわりのないかぎり、Windows 7 を例に説明します。

接続方法を確認する

本機は、ネットワーク接続またはローカル接続ができます。プリンタードライバーをインストールする前に、本機をどのように接続したかを確認します。

使用する接続方法でのインストール方法を参照し、プリンタードライバーをインストールしてください。

ネットワーク接続で使用する

ネットワーク接続では、Windows の印刷ポートを使用して本機へダイレクト印刷（Peer-to-Peer ネットワーク）、またはサーバーを使用してクライアントから印刷するネットワークプリンターとして本機を使用します。

Windows の印刷ポートを使用する

使用する Windows によって使用できるポートが異なります。インターフェースは、イーサネットまたは無線 LAN を使用します。

Windows Server 2003/2003 R2

接続方法	使用できるポート
• イーサネット • 無線 LAN	• Standard TCP/IP ポート（IPv4 環境で使用可） • IPP ポート • LPR ポート

Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2

接続方法	使用できるポート
• イーサネット • 無線 LAN	• Standard TCP/IP ポート • IPP ポート • LPR ポート • WSD ポート

補足

- ポートを指定してドライバーをインストールする方法は、P.16「ポートを指定してインストールする」を参照してください。

プリントサーバーを使用する

本機は Windows プリントサーバーを、ネットワークプリンターとして使用できます。

クライアントの OS	使用できるサーバー
• Windows Vista • Windows 7 • Windows 8 • Windows 8.1 • Windows 10 • Windows Server 2003/2003 R2 • Windows Server 2008/2008 R2 • Windows Server 2012/2012 R2	• Windows Vista プリントサーバー • Windows 7 プリントサーバー • Windows 8 プリントサーバー • Windows 8.1 プリントサーバー • Windows 10 プリントサーバー • Windows Server 2003/2003 R2 プリントサーバー • Windows Server 2008/2008 R2 プリントサーバー • Windows Server 2012/2012 R2 プリントサーバー

補足

- プリントサーバーを使用したドライバーのインストール方法は、P.23「Windows プリントサーバーを使用する」を参照してください。

ローカル接続で使用する

ローカル接続には、USB 接続、パラレル接続、Bluetooth 接続があります。

補足

- 接続環境に沿ったドライバーのインストール方法は、P.25「ローカル接続環境でプリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

おすすめインストールでインストールする

「おすすめインストール」は、プリンタードライバーのインストールと、本機への接続が簡単に設定できます。本機が TCP/IP を使用しているネットワークに接続されていて、IP アドレスが設定されているときは、RPCS プリンタードライバーのインストールと同時に、ポートの設定をするので、とても便利です。ポートは Standard TCP/IP ポートが設定されます。

重要

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**

1. **インストーラー画面で［おすすめインストール］をクリックします。**
2. **「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意するときは［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。**
3. **［次へ］をクリックします。**
4. **おすすめインストールをする機種を選択します。**
5. **［インストール］をクリックします。**
6. **ポートを設定する画面が表示されたときは、ポートを設定して［次へ］をクリックします。**
7. **必要に応じて、ユーザーコードや通常使用するプリンター、共有プリンターを設定します。**
8. **［完了］をクリックします。**

   インストールを開始します。
9. **［プリンタードライバーの導入］ダイアログでファイルのコピーが完了したら、［OK］をクリックします。**
10. **［オプション構成］タブで機器のオプション構成や用紙を設定します。**

    インストール後でもオプション構成や用紙の設定はできます。詳しくは、P.35「オプション構成や用紙の設定をする」を参照してください。
11. **設定が完了したら、［OK］をクリックします。**
12. **インストールが完了したら、［完了］をクリックします。**

補足

- ドライバーのインストール中に、［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されたときは、［続行］または［はい］をクリックします。
- ドライバーのインストール中に、［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたときは、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。

- Windows 8/8.1/10 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、[自動再生] ダイアログが数秒間しか表示されません。[自動再生] ダイアログが消えたときは、以下の手順で CD-ROM を再生してください。
  - Windows 8、Windows Server 2012
    1. チャームバーで［検索］をクリックし、［コンピューター］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 8.1、Windows Server 2012 R2
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 10
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。

ネットワーク接続環境でプリンタードライバーをインストールする

重要

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**

補足

- ドライバーのインストール中に、［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されたときは、［続行］または［はい］をクリックします。
- ドライバーのインストール中に、［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたときは、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。
- 「新しいドライバーが既に導入されているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示されたときは、P.49「インストールに失敗したとき」を参照してください。
- Windows 8/8.1/10 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、［自動再生］ダイアログが数秒間しか表示されません。［自動再生］ダイアログが消えたときは、以下の手順で CD-ROM を再生してください。
  - Windows 8、Windows Server 2012
    1. チャームバーで［検索］をクリックし、［コンピューター］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 8.1、Windows Server 2012 R2
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 10
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。

ポートを指定してインストールする

ポートを指定してプリンタードライバーをインストールします。使用するポートでのインストール方法をお読みください。

ポートの種類	ドライバーの種類	参照先
Standard TCP/IP ポート	RPCS PCL RP-GL/2 PS3	P.16「Standard TCP/IP ポートを使用する」
IPP ポート	RPCS PCL RP-GL/2 PS3	P.17「IPP ポートを使用する」
LPR ポート	RPCS PCL RP-GL/2 PS3	P.18「LPR ポートを使用する」
WSD ポート	RPCS PCL RP-GL/2 PS3	P.19「WSD ポートを使用する」

Standard TCP/IP ポートを使用する

RPCS PCL RP-GL/2 PS3

1. **インストーラー画面でインストール実行ボタンをクリックします。**

   RPCS ドライバーは［プリンタードライバー］をクリックします。

   PCL 6、RP-GL/2、PostScript 3 ドライバーは、［プリンタードライバー（オプション）］をクリックし、目的のドライバーをクリックします。

2. **「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意するときは［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。**

3. **使用する機器のチェックボックスにチェックを付けます。**

4. **［ポート：］を選択し、['ポート'の設定の変更］にある［追加］をクリックします。**

5. **「Standard TCP/IP Port」を選択し、［OK］をクリックします。**

   「Standard TCP/IP Port」が表示されないときは、Windows のヘルプを参照して Standard TCP/IP ポートを設定します。

6. **「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの開始」画面で、［次へ］をクリックします。**

7. **［プリンター名または IP アドレス］ボックスに機器名または本機のアドレスを入力し、［次へ］をクリックします。**

   デバイスの種類を選択する画面が表示されたときは、「RICOH Network Printer C Model」を選択します。

8. **「標準 TCP/IP プリンターポートの追加ウィザードの完了」画面で、［完了］をクリックします。**

9. [ポート：] に選択したポートが表示されていることを確認します。
10. 必要に応じて、ユーザーコードや通常使用するプリンター、共有プリンターを設定します。
11. [完了] をクリックします。

    インストールを開始します。[プリンタードライバー（オプション)] からインストールしたときは、ここでインストールが完了します。
12. [プリンタードライバーの導入] ダイアログでファイルのコピーが完了したら、[OK] をクリックします。
13. [オプション構成] タブで機器のオプション構成や用紙を設定します。

    インストール後でもオプション構成や用紙の設定はできます。詳しくは、P.35「オプション構成や用紙の設定をする」を参照してください。
14. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。
15. インストールが完了したら、パソコンを再起動させるタイミングを選択し、[完了] をクリックします。

IPP ポートを使用する

RPCS PCL RP-GL/2 PS3

1. [スタート] ボタンから [デバイスとプリンター] をクリックします。

    Windows 8/8.1 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、デスクトップ画面のチャームバーで [設定] をクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] ウィンドウが表示されたら、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

    Windows 10 のときは、[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] ウィンドウが表示されたら、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
2. [プリンターの追加] をクリックします。

    Windows 8/8.1/10 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、手順 4 に進みます。
3. [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] をクリックします。
4. [探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。

    Windows 10 のときは、[プリンターが一覧にない場合] をクリックします。
5. [共有プリンターを名前で選択する] を選択し、ボックスに「http://（本機の IP アドレス）/printer」または「http://（本機の IP アドレス）/ipp」と入力します。
6. [次へ] をクリックします。

7. [ディスク使用...] をクリックします。

8. [参照...] をクリックし、ドライバーの収録先を指定します。

ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

- RPCS

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

- PCL 6

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

- RP-GL/2

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

9. [OK] をクリックします。

10. [プリンタの追加ウィザード] でインストールするプリンターを選択し、[OK] をクリックします。

11. [次へ] をクリックします。

12. 必要に応じて、選択したプリンターを通常使用するプリンターに設定し、[完了] をクリックします。

LPR ポートを使用する

RPCS PCL RP-GL/2 PS3

1. インストーラー画面でインストール実行ボタンをクリックします。

RPCS ドライバーは［プリンタードライバー］をクリックします。

PCL 6、RP-GL/2、PostScript 3 ドライバーは、［プリンタードライバー（オプション）］をクリックし、目的のドライバーをクリックします。

2. 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意するときは［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。

3. 使用する機器のチェックボックスにチェックを付けます。

4. [ポート:] を選択し、['ポート'の設定の変更] にある [追加] をクリックします。
5. 「LPR Port」を選択し、[OK] をクリックします。

   「LPR Port」が表示されないときは、Windows のヘルプを参照して LPR ポートを設定します。
6. [LPD を提供しているサーバーの名前またはアドレス:] ボックスに、本機の IP アドレスを入力します。
7. [サーバーのプリンター名または印刷キュー:] ボックスに「lp」と入力し、[OK] をクリックします。
8. [ポート:] に「(本機の IP アドレス) :lp」が表示されていることを確認します。
9. 必要に応じて、ユーザーコードや通常使用するプリンター、共有プリンターを設定します。
10. [完了] をクリックします。

    インストールを開始します。[プリンタードライバー (オプション)] からインストールしたときは、ここでインストールが完了します。
11. [プリンタードライバーの導入] ダイアログでファイルのコピーが完了したら、[OK] をクリックします。
12. [オプション構成] タブで機器のオプション構成や用紙を設定します。

    インストール後でもオプション構成や用紙の設定はできます。詳しくは、P.35「オプション構成や用紙の設定をする」を参照してください。
13. 設定が完了したら、[OK] をクリックします。
14. インストールが完了したら、パソコンを再起動させるタイミングを選択し、[完了] をクリックします。

WSD ポートを使用する

RPCS PCL RP-GL/2 PS3

重要

- WSD ポートは、Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 で使用できます。
- 本機とコンピューターが異なるネットワークセグメントに接続されているときや、Windows の「ネットワーク探索」が無効になっているときは、本機を検出できません。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

Windows Vista、Windows Server 2008

1. [スタート] ボタンをクリックし、[ネットワーク] をクリックします。

   [ネットワーク] ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。

2. 本機のプリンターアイコンを右クリックし、表示されたメニューから [インストール] をクリックします。

3. [ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨)] をクリックします。

4. [オンラインで検索しません] をクリックします。

   使用する OS によっては、この操作が必要ないことがあります。そのときは、次の手順に進みます。

5. [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級)] をクリックします。

6. [参照] をクリックし、ドライバーの収録先を指定します。

   ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

   CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

   - RPCS

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

   - PCL 6

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

   - RP-GL/2

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

   - PostScript 3

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

7. [次へ] をクリックします。

8. [閉じる] をクリックします。

9. インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じます。

   インストールが正常に終了すると、「WSD」から始まるポートを［印刷するポート］に指定したプリンターのアイコンが［デバイスとプリンター］ウィンドウに作成されます。

補足

- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールをするときは、［ネットワーク］ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アンインストール］を実行してください。

Windows 7、Windows Server 2008 R2

1. **［スタート］メニューから［コンピューター］をクリックします。**
2. **［ネットワーク］をクリックします。**

   ［ネットワーク］ウィンドウが表示され、機器の検索が自動的に始まります。
3. **本機のプリンターアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［インストール］をクリックします。**

   ［デバイスドライバーソフトウェアは正しくインストールされませんでした。］と表示されたときは、メッセージを閉じて次の手順に進みます。
4. **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。**
5. **［プリンターの追加］をクリックします。**
6. **［ローカルプリンターを追加します］をクリックします。**
7. **［既存のポートを使用:］が選択されていることを確認し、WSD ポートを選択します。**
8. **［次へ］をクリックします。**
9. **［ディスク使用...］をクリックします。**
10. **［参照...］をクリックし、ドライバーの収録先を指定します。**

    ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

    CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

    - RPCS

      32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

      64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1
    - PCL 6

      32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

      64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1
    - RP-GL/2

      32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

      64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1
    - PostScript 3

32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

11. [OK] をクリックします。

12. 使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。

13. 画面の指示にしたがってインストールを続行します。

14. インストールが完了したらすべてのウィンドウを閉じます。

インストールが正常に終了すると、「WSD」から始まるポートを［印刷するポート］に指定したプリンターのアイコンが［デバイスとプリンター］ウィンドウに作成されます。

補足

- インストールの途中で［キャンセル］を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。再度インストールをするときは、［ネットワーク］ウィンドウで本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アンインストール］を実行してください。

Windows 8/8.1/10、Windows Server 2012/2012 R2

1. [デバイスとプリンター] ウィンドウを開きます。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2

  チャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

- Windows 10

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

2. 任意の機器アイコンをクリックし、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。

3. [ドライバー] タブをクリックし、[追加...] をクリックします。

4. [次へ] をクリックします。

5. [x64]（64bit）または［x86]（32bit）にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

6. [ディスク使用...] をクリックします。

7. [参照...] をクリックして、ドライバーの収録先を指定します。

ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

- RPCS

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1
- PCL 6

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1
- RP-GL/2

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1
- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

8. [OK] をクリックします。
9. 使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。
10. [完了] をクリックします。
11. [閉じる] をクリックして、プリントサーバープロパティのウィンドウを閉じます。
12. [デバイスとプリンター] ウィンドウの [プリンターの追加] をクリックします。
13. [探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
14. [Bluetooth、ワイヤレス、またはネットワーク検出可能プリンターを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。
15. 使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。

Windows プリントサーバーを使用する

RPCS PCL RP-GL/2 PS3

重要

- **プリンタードライバーをインストールする前に、プリントサーバーを正しく設定してください。詳しくは、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Windows ネットワークプリンターを設定する」を参照してください。**

1. インストーラー画面でインストール実行ボタンをクリックします。

   RPCS ドライバーは [プリンタードライバー] をクリックします。

PCL 6、RP-GL/2、PostScript 3 ドライバーは、[プリンタードライバー（オプション）]をクリックし、目的のドライバーをクリックします。

2. 「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意するときは［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。
3. 使用する機器のチェックボックスにチェックを付けます。
4. [ポート:] を選択し、['ポート'の設定の変更] にある［追加］をクリックします。
5. [ネットワークプリンター] を選択し、［OK］をクリックします。
6. ネットワークツリーで、プリントサーバーとして使用するコンピューターの名前をダブルクリックします。
7. インストールするプリンタードライバーを選択し、［OK］をクリックします。
8. [ポート:] に選択したプリンターのポートが表示されていることを確認します。
9. 必要に応じて、ユーザーコードや通常使用するプリンター、共有プリンターを設定します。
10. [完了] をクリックします。

    [プリンタードライバー（オプション）]からインストールしたときは、ここでインストールが完了します。
11. [プリンタードライバーの導入] ダイアログでファイルのコピーが完了したら、［OK］をクリックします。
12. [オプション構成] タブで機器のオプション構成や用紙を設定します。

    インストール後でもオプション構成や用紙の設定はできます。詳しくは、P.35「オプション構成や用紙の設定をする」を参照してください。
13. 設定が完了したら、［OK］をクリックします。
14. インストールが完了したら、パソコンを再起動させるタイミングを選択し、[完了] をクリックします。

補足

- ネットワークプリンターを使用するときは、クライアントに印刷通知されないことがあります。

ローカル接続環境でプリンタードライバーをインストールする

ローカル接続には USB 接続とパラレル接続、Bluetooth 接続があります。

重要

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**

補足

- ドライバーのインストール中に、［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されたときは、［続行］または［はい］をクリックします。
- ドライバーのインストール中に、［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたときは、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。
- 「新しいドライバーが既に導入されているため、インストールを継続することができません。」というメッセージが表示されたときは、P.49「インストールに失敗したとき」を参照してください。
- Windows 8/8.1/10 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、［自動再生］ダイアログが数秒間しか表示されません。［自動再生］ダイアログが消えたときは、以下の手順で CD-ROM を再生してください。
  - Windows 8、Windows Server 2012
    1. チャームバーで［検索］をクリックし、［コンピューター］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 8.1、Windows Server 2012 R2
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 10
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。

USB で接続する

本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、プリンタードライバーをインストールする方法を説明します。

Windows Server 2003/2003 R2

USB ケーブルを初めて使用したとき、［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示され、「USB 印刷サポート」が自動的にインストールされます。

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。

2. ［新しいハードウェアの検出ウィザード］で［一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］をチェックし、［次へ］をクリックします。

3. ［次の場所で最適のドライバを検索する］の［次の場所を含める］をチェックし、［参照］をクリックしてドライバーの収録先を指定します。

ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

- RPCS

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

- PCL 6

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

- RP-GL/2

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

4. ［次へ］をクリックします。

ドライバーのインストールが開始されます。

5. ［完了］をクリックします。

インストールが正常に終了すると、「USBxxx」を［印刷するポート］に指定したプリンターが［プリンタと FAX］ウィンドウに作成されます。

Windows Vista、Windows Server 2008

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
2. [ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）] をクリックします。
3. 使用するプリンタードライバーを選択し、[次へ] をクリックします。

   インストールを開始します。
4. [閉じる] をクリックします。

   インストールが正常に終了すると、「USBxxx」を［印刷するポート］に指定したプリンターが［プリンタ］ウィンドウに作成されます。

Windows 7/8/8.1/10、Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2

1. [デバイスとプリンター] ウィンドウを開きます。
   - Windows 7、Windows Server 2008 R2

     ［スタート］メニューで［デバイスとプリンター］をクリックします。
   - Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2

     チャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。
   - Windows 10

     ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。
2. 任意の機器アイコンをクリックし、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。
3. [ドライバー] タブをクリックし、[追加...] をクリックします。
4. [次へ] をクリックします。
5. [x64]（64bit）または［x86］（32bit）にチェックを付け、[次へ] をクリックします。
6. [ディスク使用...] をクリックします。
7. [参照...] をクリックして、ドライバーの収録先を指定します。

   ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

   CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。
   - RPCS

32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

- PCL 6

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

- RP-GL/2

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

8. **[OK] をクリックします。**
9. **使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。**
10. **[完了] をクリックします。**
11. **[閉じる] をクリックして、プリントサーバープロパティのウィンドウを閉じます。**
12. **本機の電源が切れていることを確認します。**
13. **本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。**
14. **本機の電源を入れます。**

    インストールが正常に終了すると、「USBxxx」を［印刷するポート］に指定したプリンターが［デバイスとプリンター］ウィンドウに作成されます。

パラレルで接続する

パラレル接続でのドライバーのインストール方法を説明します。

1. **インストーラー画面でインストール実行ボタンをクリックします。**

   RPCS ドライバーは［プリンタードライバー］をクリックします。

   PCL 6、RP-GL/2、PostScript 3 ドライバーは、［プリンタードライバー（オプション）］をクリックし、目的のドライバーをクリックします。

2. **「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意するときは［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。**
3. **使用する機器のチェックボックスにチェックを付け、［次へ］をクリックします。**

4. [ポート:] をクリックします。
5. ['ポート'の設定の変更] のドロップダウンリストから、「LPT1：」～「LPT3：」のなかで空いているポートを選択します。
6. 必要に応じて、ユーザーコードや通常使用するプリンター、共有プリンターを設定します。
7. [完了] をクリックします。

   インストールを開始します。[プリンタードライバー（オプション）] からインストールしたときは、ここでインストールが完了します。
8. インストールが完了したら、パソコンを再起動させるタイミングを選択し、[完了] をクリックします。

Bluetooth で接続する

Bluetooth 接続でのドライバーのインストール方法を説明します。

対応プロファイル

以下の Bluetooth profile に対応しています。

- SPP （Serial Port Profile）
- HCRP （Hardcopy Cable Replacement Profile）
- BIP （Basic Imaging Profile）

SPP、HCRP 制約事項

- Bluetooth インターフェースで同時に接続できる Bluetooth デバイスは、SPP 接続で 1 台、HCRP 接続で 1 台の合計 2 台です。
- 複数の Bluetooth アダプターや、Bluetooth 内蔵のパソコンで接続するとき、最初に接続を確立した機器が有効になります。その他の機器が接続するときは、最初に接続を確立した機器の接続の解除が必要です。
- SPP 接続のとき、双方向通信には対応していません。
- HCRP 接続のとき、双方向通信に対応しています。

BIP 制約事項

- BIP で接続するには、PostScript 3 を含む拡張エミュレーションカードが必要です。
- BIP 接続では同時に複数接続はできません。複数の Bluetooth デバイスから印刷するときは、1 台ずつ接続してください。
- BIP 接続で印刷できるフォーマットは JPEG です。
- BIP 接続ではユーザーコードが無効になります。

- 本機に印刷制限が設定されているときは、BIP 接続では印刷できません。
- 本機に課金用印刷の設定がされているときは、BIP 接続による印刷の課金ログを取得できません。

Bluetooth プリンターを追加する

重要

- **Bluetooth デバイスが装着されていないパソコンでは、Bluetooth プリンターの追加はできません。使用するパソコンに Bluetooth デバイスが装着されていることを確認してください。**

Windows Server 2003/2003 R2

1. **[スタート] メニューの [プリンタと FAX] をクリックします。**
2. **[プリンタの追加] をクリックします。**
3. **[次へ] をクリックします。**
4. **[Bluetooth プリンタ] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

   Bluetooth プリンターの検索を開始します。

   新しいプリンターが見つかると、[新しいハードウェアの検出ウィザード] が表示されます。[キャンセル] をクリックすると、見つかった機器を無視して検索を再開します。
5. **[いいえ、今回は接続しません] をクリックし、[次へ] をクリックします。**
6. **[一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] をクリックし、[次へ] をクリックします。**
7. **[次の場所で最適のドライバを検索する] の [次の場所を含める] をチェックし、[参照] をクリックしてドライバーの収録先を指定します。**

   ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

   CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

   - RPCS

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1
   - PCL 6

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1
   - RP-GL/2

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

8. [ハードウェアのインストール] ウィンドウが表示されたら、[続行] をクリックします。
9. インストールが成功したら、[次へ] をクリックします。
10. [完了] をクリックします。

Windows Vista、Windows Server 2008

1. [スタート] メニューの [コントロールパネル] をクリックします。
2. [ハードウェアとサウンド] のカテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。
3. [プリンタのインストール] をクリックします。
4. [プリンタの追加] ウィンドウで [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] を選択し、[次へ] をクリックします。

   Bluetooth デバイスの検索を開始します。
5. 見つかった機器の一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。

   プリンターの一覧には Bluetooth プリンターだけでなく、すべてのワイヤレスプリンターが表示されます。

   選択した機器が Bluetooth プリンターであることを確認してください。
6. [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します] をクリックします。
7. 使用するプリンタードライバーを選択します。

   ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

   CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

   - RPCS

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

   - PCL 6

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

   - RP-GL/2

32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

8. [次へ] をクリックします。
9. [閉じる] をクリックします。
10. 必要に応じてプリンター名などを設定し、[完了] をクリックします。

Windows 7、Windows Server 2008 R2

1. [スタート] メニューの [デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 任意の機器アイコンをクリックし、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。
3. [ドライバー] タブをクリックし、[追加...] をクリックします。
4. [次へ] をクリックします。
5. [x64]（64bit）または [x86]（32bit）にチェックを付け、[次へ] をクリックします。
6. [ディスク使用...] をクリックします。
7. [参照...] をクリックして、ドライバーの収録先を指定します。

   ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

   CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

   - RPCS

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

   - PCL 6

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

   - RP-GL/2

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

   - PostScript 3

     32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

     64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

8. [OK] をクリックします。
9. 使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。
10. [完了] をクリックします。
11. [閉じる] をクリックして、プリントサーバープロパティのウィンドウを閉じます。
12. [デバイスとプリンター] ウィンドウで [プリンターの追加] をクリックします。
13. [ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します] をクリックします。
14. [探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。
15. [Bluetooth プリンターを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。

    Bluetooth デバイスの検索を開始します。
16. 見つかった機器の一覧から使用するプリンターを選択し、[OK] をクリックします。
17. 必要に応じてプリンター名などを設定し、[完了] をクリックします。

Windows 8/8.1/10、Windows Server 2012/2012 R2

1. [デバイスとプリンター] ウィンドウを開きます。
   - Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2

     チャームバーで [設定] をクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] ウィンドウが表示されたら、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
   - Windows 10

     [スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] ウィンドウが表示されたら、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
2. 任意の機器アイコンをクリックし、[プリントサーバープロパティ] をクリックします。
3. [ドライバー] タブをクリックし、[追加...] をクリックします。
4. [次へ] をクリックします。
5. [x64]（64bit）または [x86]（32bit）にチェックを付け、[次へ] をクリックします。
6. [ディスク使用...] をクリックします。
7. [参照...] をクリックして、ドライバーの収録先を指定します。

   ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

- RPCS

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

- PCL 6

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

- RP-GL/2

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

8. **[OK] をクリックします。**

9. **使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。**

10. **[完了] をクリックします。**

11. **[閉じる] をクリックして、プリントサーバープロパティのウィンドウを閉じます。**

12. **[デバイスとプリンター] ウィンドウで [プリンターの追加] をクリックします。**

13. **[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックします。**

Windows 10 のときは、[プリンターが一覧にない場合] をクリックします。

14. **[Bluetooth、ワイヤレス、またはネットワーク検出可能プリンターを追加する] を選択し、[次へ] をクリックします。**

Bluetooth デバイスの検索を開始します。

15. **見つかった機器の一覧から使用するプリンターを選択し、[次へ] をクリックします。**

16. **[次へ] をクリックします。**

17. **必要に応じてプリンター名などを設定し、[完了] をクリックします。**

補足

- 使用環境やインストール方法は、Bluetooth デバイスや Bluetooth 内蔵のパソコンに準じます。詳細は使用する Bluetooth デバイスや Bluetooth 内蔵のパソコンに付属のマニュアルを参照してください。

オプション構成や用紙の設定をする

パソコンと本機の間で双方向通信が働いていると、本機に装着されているオプション、セットされている用紙サイズや本機の状態を、パソコン側で自動的に取得できます。

双方向通信が働いていないときは、手動で本機に装着されているオプションや、セットされている用紙の情報をパソコンで設定します。

重要

- **プリンタードライバーを使用するときに、双方向通信または手動でオプションを設定する場合は、管理者権限が必要です。Administrator グループのメンバーとしてログオンしてください。**

双方向通信を有効にする

双方向通信を有効にするには、下記の設定、条件が必要です。

ネットワーク接続

- Standard TCP/IP ポートを使用している。
- プリンタードライバーのプロパティ画面で、［ポート］タブにある［双方向サポートを有効にする］にチェックが入っていて、［プリンタープールを有効にする］にチェックが入っていない

ローカル接続

- パソコンが双方向通信に対応している
- 本機とパソコンが双方向通信に対応したインターフェースケーブルか、USB インターフェースケーブルで接続されている
- プリンタードライバーのプロパティ画面で、［ポート］タブにある［双方向サポートを有効にする］にチェックが入っている

手動でオプション構成や用紙を設定する

手動で本機に装着されているオプションや、セットされている用紙の情報をパソコンで設定する方法を説明します。

RPCS、PCL 6、PostScript 3 プリンタードライバー

1. **プリンターウィンドウを開きます。**
   - Windows Server 2003/2003 R2：
     ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］をクリックします。
   - Windows Vista、Windows Server 2008：

［スタート］ボタンから［コントロールパネル］をクリックします。［ハードウェアとサウンド］のカテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

- Windows 7、Windows Server 2008 R2：

  ［スタート］ボタンから［デバイスとプリンター］をクリックします。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

  デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

- Windows 10：

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

2. プリンターのプロパティを開きます。

- Windows Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008：

  プリンターのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

- Windows 7/8/8.1/10、Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2：

  プリンターのアイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］をクリックします。

3. ［オプション構成］タブをクリックします。

［オプション構成］タブの項目がグレー表示になっていて選択できないときは、双方向通信が働いています。オプションの設定は必要ありません。

4.「オプション選択」グループで、取り付けたオプションのボックスにチェックを付けます。

5. ［給紙トレイ設定の変更...］をクリックします。

6. 給紙トレイの設定を変更します。

- RPCS ドライバー：

  給紙トレイごとに用紙のサイズ、種類、セット方向、自動トレイ選択の対象/対象外を設定し、［トレイ／サイズ設定の変更］をクリックします。

- PCL 6、PostScript 3 ドライバー：

  給紙トレイごとに用紙サイズを設定し、［トレイ／サイズ設定の変更］をクリックします。

7. ［OK］をクリックします。

8. ［適用］をクリックします。

9. ［OK］をクリックし、プロパティを閉じます。

RP-GL/2 プリンタードライバー

1. プリンターウィンドウを開きます。

- Windows Server 2003/2003 R2：

  ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］をクリックします。

- Windows Vista、Windows Server 2008：

  ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］をクリックします。［ハードウェアとサウンド］のカテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

- Windows 7、Windows Server 2008 R2：

  ［スタート］ボタンから［デバイスとプリンター］をクリックします。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

  デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

- Windows 10：

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

2. プリンターの印刷設定を開きます。

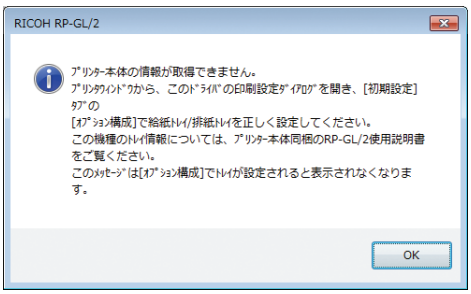
- Windows Server 2003/2003 R2：

  プリンターのアイコンをクリックし、［ファイル］メニューから［印刷設定］をクリックします。

- Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2：

  プリンターのアイコンを右クリックし、［印刷設定］をクリックします。

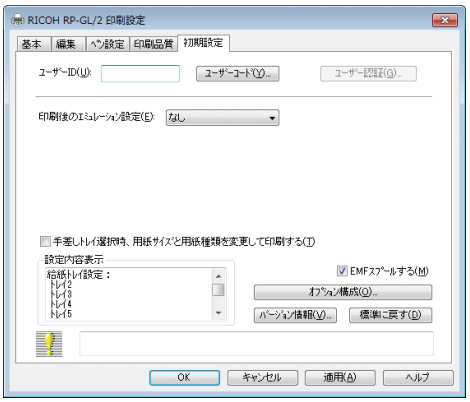
3. 初めてオプションセットアップするとき、またはトレイ設定をしないでオプションセットアップを終了するときは、確認のメッセージが表示されます。



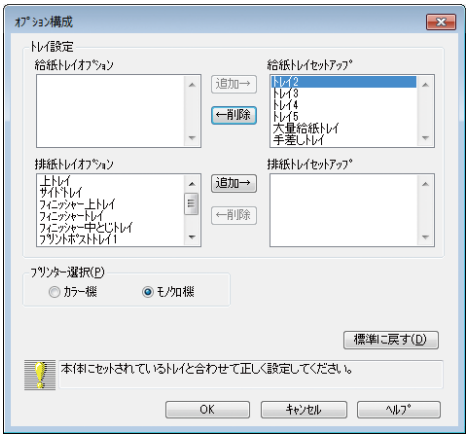
［OK］をクリックします。

4. **[初期設定] タブの [オプション構成...] をクリックします。**

プリンタードライバーの設定画面を表示し、[初期設定] タブの表示画面で [オプション構成] から [オプション構成] ダイアログが表示されないときは、双方向通信が働いています。オプションセットアップは必要ありません。



5. **[トレイ設定] ボックスで、取り付けたオプションを設定します。**



6. **[OK] をクリックし、[オプション構成] ダイアログを閉じます。**

7. **[OK] をクリックし、印刷設定を閉じます。**

補足

- 設定項目の機能説明など、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 本機で設定できるオプションについては、『エミュレーション』「本機の印刷設定」を参照してください。

3. スキャナードライバーをインストールする

TWAIN ドライバーのインストール方法を説明します。

本書では特にことわりのないかぎり、Windows 7 を例に説明します。

TWAIN ドライバーをインストールする

TWAIN スキャナーを使用するには、付属の CD-ROM に収録されている TWAIN ドライバーをクライアントコンピューターにインストールします。

1. **インストーラー画面で［TWAIN ドライバー (スキャナードライバー)］をクリックします。**
2. **TWAIN ドライバーのインストーラーが起動します。メッセージにしたがって操作してください。**
3. **インストールが完了したときに、クライアントコンピューターを再起動するように指示するメッセージが表示されることがあります。そのときは、クライアントコンピューターを再起動してから操作を続けてください。**

補足

- Windows 8/8.1/10 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、［自動再生］ダイアログが数秒間しか表示されません。［自動再生］ダイアログが消えたときは、以下の手順で CD-ROM を再生してください。
  - Windows 8、Windows Server 2012
    1. チャームバーで［検索］をクリックし、［コンピューター］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 8.1、Windows Server 2012 R2
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 10
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。

- インストールが終わると、［スタート］メニューの［プログラム］、［すべてのプログラム］、［アプリ］または［すべてのアプリ］に TWAIN ドライバーのフォルダーが作成され、ここからヘルプを表示できます。
- 「Readme.txt」には、TWAIN スキャナーを使用するときの注意事項などが書かれているので、使用する前に必ずお読みください。
- TWAIN スキャナーを使用するには、TWAIN 対応アプリケーションをクライアントコンピューターにインストールしてください。

4. FAX ドライバーをインストールする

PC FAX ドライバーのインストール方法を説明します。

本書では特にことわりのないかぎり、Windows 7 を例に説明します。

PC FAX ドライバーをインストールする

PC FAX ドライバーはパソコンからのファクス送信に必要なドライバーです。インストールすると、あて先表編集ツール、MFP アドレス帳取得ツールおよび PC FAX 送付状エディターも同時にインストールされます。

重要

- **管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**
- **使用する OS が Windows Server 2003/2003 R2 のときは、IPv6 の環境では Standard TCP/IP ポートは使用できません。IPv6 の環境で使用するときは、Ridoc IO Navi ポートを使用してください。**

プリンタードライバーと同じポートを指定する

「既にポートが使用されています」のエラーメッセージが表示され、PC FAX ドライバーがインストールできないことがあります。既にプリンタードライバーがインストール済みのときは、PC FAX ドライバーとプリンタードライバーのポートを合わせてください。

1. **インストーラー画面で［PC FAX ドライバー］をクリックします。**
2. **「使用許諾」ダイアログにソフトウェア使用許諾契約が表示されます。すべての項目をお読みください。同意するときは［同意します］を選択し、［次へ］をクリックします。**
3. **［プリンター名：<RICOH PC FAX Generic>］のチェックボックスにチェックを付けます。**
4. **［ポート:］をクリックします。**
5. **['ポート'の設定の変更］のドロップダウンリストから、プリンタードライバーと同じポートを選択します。**
6. **必要に応じて、ユーザーコードや通常使用するプリンター、共有プリンターを設定します。**
7. **［完了］をクリックします。**

   インストールを開始します。

8. インストールが完了したら、コンピューターを再起動させるタイミングを選択して、［完了］をクリックします。

補足

- ドライバーのインストール中に、［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されたときは、［続行］または［はい］をクリックします。
- ドライバーのインストール中に、［Windows セキュリティ］ダイアログが表示されたときは、［このドライバー ソフトウェアをインストールします］をクリックします。
- Windows 8/8.1/10 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、［自動再生］ダイアログが数秒間しか表示されません。［自動再生］ダイアログが消えたときは、以下の手順で CD-ROM を再生してください。
  - Windows 8、Windows Server 2012
    1. チャームバーで［検索］をクリックし、［コンピューター］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 8.1、Windows Server 2012 R2
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。
  - Windows 10
    1. デスクトップ画面で［スタート］ボタンを右クリックし、［エクスプローラー］をクリックします。
    2. 付属の CD-ROM がセットされているドライブをダブルクリックし、Setup.exe を起動します。

ポートを指定して PC FAX ドライバーをインストールする

プリンタードライバーとは異なるポートを指定して、PC FAX ドライバーをインストールするときは、プリンタードライバーのインストール方法を参照してください。

一部操作や説明が異なる部分は、PC FAX ドライバー用に読み替えて、ドライバーをインストールしてください。

インストール方法の参照先	該当する読み替え対象
P.16「Standard TCP/IP ポートを使用する」	1、2
P.17「IPP ポートを使用する」	3
P.18「LPR ポートを使用する」	1、2

読み替え対象リスト

読み替え対象	プリンタードライバーの操作/説明	PC FAX ドライバーの操作/説明
1:インストーラーの実行ボタン名	[プリンタードライバー] または [プリンタードライバー（オプション)]	[PC FAX ドライバー]
2：[プリンタードライバーの導入] ダイアログでの操作	使用する機器のチェックボックスにチェックを付けます。	[プリンター名：<RICOH PC FAX Generic>] を選択し、設定項目を展開します。
3:ドライバーの収録先	プリンタードライバーの収録先を記載しています。	PC FAX ドライバーの収録先は以下のとおりです。 • 32bit 版 X86¥DRIVERS¥PCFAX¥X86¥DISK1 • 64bit 版 X64¥DRIVERS¥PCFAX¥X64¥DISK1

PC FAX ドライバーのプロパティを設定する

補足

- 管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。
- PC FAX ドライバーを選択する方法は、使用する OS によって異なることがあります。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

印刷設定をする

送信する原稿のサイズや画質などを設定します。

1. プリンターウィンドウを開きます。

- Windows Server 2003/2003 R2：

  ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］をクリックします。

- Windows Vista、Windows Server 2008：

  ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］をクリックします。［ハードウェアとサウンド］のカテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

- Windows 7、Windows Server 2008 R2：

  ［スタート］ボタンから［デバイスとプリンター］をクリックします。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

  デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

- Windows 10

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

2.「RICOH PC FAX Generic」の印刷設定を開きます。

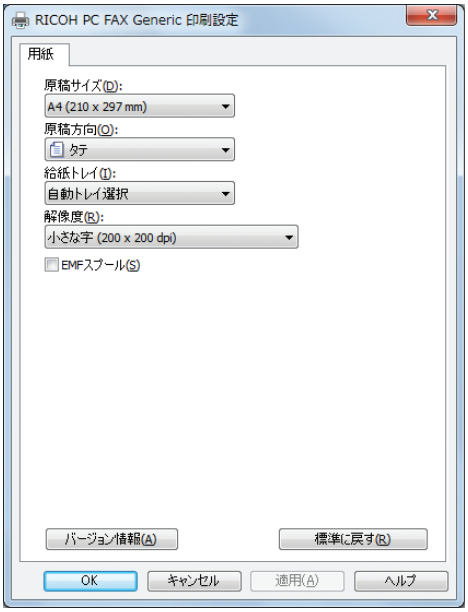
- Windows Server 2003/2003 R2：

  「RICOH PC FAX Generic」アイコンをクリックし、［ファイル］メニューから［印刷設定］をクリックします。

- Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2：

  「RICOH PC FAX Generic」アイコンを右クリックし、［印刷設定］をクリックします。

3. 必要に応じて印刷設定を変更します。



- 原稿サイズ：
- 原稿方向：
- 給紙トレイ：
- 解像度：
- EMF スプール

4. [適用] をクリックします。
5. [OK] をクリックします。

オプション構成を設定する

1. プリンターウィンドウを開きます。
   - Windows Server 2003/2003 R2：

     [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] をクリックします。
   - Windows Vista、Windows Server 2008：

     [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。[ハードウェアとサウンド] のカテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。
   - Windows 7、Windows Server 2008 R2：

     [スタート] ボタンから [デバイスとプリンター] をクリックします。
   - Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

- Windows 10

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

2.「RICOH PC FAX Generic」のプロパティを開きます。

- Windows Server 2003/2003 R2：

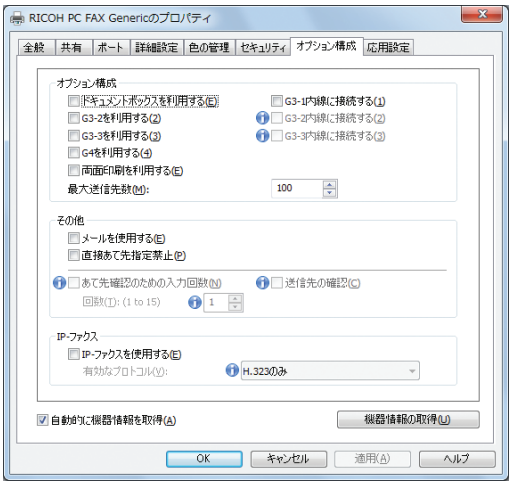
  「RICOH PC FAX Generic」アイコンをクリックし、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

- Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2：

  「RICOH PC FAX Generic」アイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］をクリックします。

3.［オプション構成］タブをクリックします。

4. 本機に接続されているオプションの項目にチェックマークを付けます。

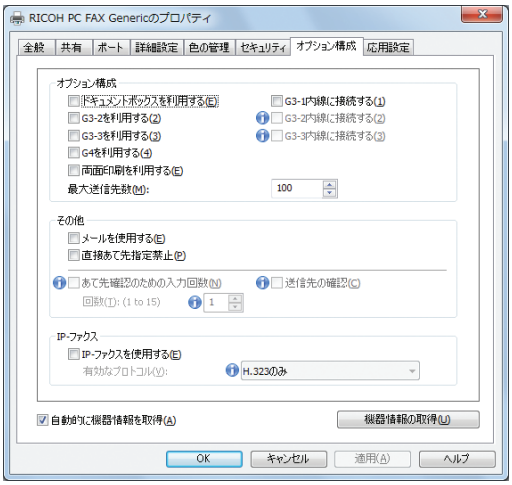


5.［適用］をクリックします。

6.［OK］をクリックします。

オプション構成画面について

オプション構成画面には、オプション構成以外に下記のような項目の設定が含まれています。



4

その他

- メールを使用する

  PC ファクスでインターネットファクスを使用するときは、このチェックボックスにチェックマークを付けます。

- 直接あて先指定禁止

  機器本体で直接あて先指定を禁止するときは、このチェックボックスにチェックマークを付けます。

- あて先確認のための入力回数

  あて先を直接指定したときに、あて先確認のために再入力させる回数を指定します。1〜15 の範囲で指定できます。

- 送信先の確認

  このチェックボックスにチェックマークを付けると、送信前に送信先の確認をします。

IP-ファクス

IP-ファクスを使用するときは、「IP-ファクスを使用する」のチェックボックスにチェックマークを付け、「有効なプロトコル：」から使用するプロトコルを選択します。

補足

- 本機に装着しているオプションと異なる設定をすると、正常に機能しないことがあります。
- 本機をネットワーク接続しているときは、自動的にオプション構成を取得します。設定が本機のオプション構成と異なっているときは、［機器情報の取得］をクリックします。

5. 困ったときは

ドライバーが正しくインストールできない、USB 接続がうまくいかないときの対処方法を説明します。

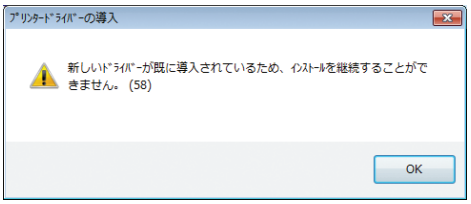
インストールに失敗したとき

ドライバーのインストールに失敗したときやエラーメッセージが表示されたときの対処方法を説明します。

おすすめインストールに失敗したときは、P.16「Standard TCP/IP ポートを使用する」を参照して再度インストールしてください。

また、下記のような（58）のメッセージ、または（34）のメッセージが表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。［プリンターの追加］または［プリンタのインストール］でインストールしてください。

（58）のメッセージは、インストールされているプリンタードライバーよりも、古いバージョンのプリンタードライバーをインストールしようとしたときに表示されます。



1. プリンターウィンドウを開きます。

- Windows Server 2003/2003 R2：

  ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］をクリックします。

- Windows Vista、Windows Server 2008：

  ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］をクリックします。［ハードウェアとサウンド］のカテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

- Windows 7、Windows Server 2008 R2：

  ［スタート］ボタンから［デバイスとプリンター］をクリックします。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

  デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

- Windows 10

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

2. **[プリンターの追加] または [プリンタのインストール] をクリックします。**

3. **画面の指示にしたがってインストールを進めます。**

ここではドライバーの INF ファイルを指定します。

CD-ROM ドライブが D:¥のときは、以下のフォルダーに収録されています。

- RPCS

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPCS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPCS¥X64¥DISK1

- PCL 6

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PCL6¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PCL6¥X64¥DISK1

- RP-GL/2

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥RPGL2¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥RPGL2¥X64¥DISK1

- PostScript 3

  32bit 版 D:¥X86¥DRIVERS¥PS¥X86¥DISK1

  64bit 版 D:¥X64¥DRIVERS¥PS¥X64¥DISK1

補足

- Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2 のときは、Windows 64bit 版プリンタードライバーをインストールしてください。

USB 接続がうまくいかないとき

USB 接続がうまくいかないときの対処方法を説明します。

状態	原因	対処方法
本機が自動認識されない。	USB ケーブルの接続に問題があります。	パソコンから USB ケーブルを抜き、本機の主電源をいったん「Stand by」にしたあとに「On」にします。本機が起動したのを確認してから USB ケーブルを接続してください。
本機が自動認識されない。	Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	不正なデバイスとして認識していないか、確認してください。Windows のデバイスマネージャで、不正なデバイスを削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の［!］がついたり、黄色の［?］がついたりしています。必要なデバイスを削除しないよう注意してください。 Windows Server 2003/2003 R2 を使用するときは、デバイスマネージャの「USB（Universal Serial Bus）コントローラ」に不正なデバイスが表示されます。また、Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 を使用するときは、デバイスマネージャーの「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」に不正なデバイスが表示されます。
USB ケーブルを挿しても本機が認識しない。	本機の電源が切れているときは、USB ケーブルを接続しても本機が認識しないことがあります。	パソコンから USB ケーブルを抜き、本機の主電源をいったん切ってから、再度電源を入れます。本機が起動したのを確認してから USB ケーブルを接続してください。

6. OS X にプリンタードライバーをインストールする

本機に同梱の CD-ROM から、PPD ファイルをインストールします。

インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定をします。プリンタードライバーは、OS に付属のプリンタードライバーを使用するため、インストールは必要ありません。

PPD ファイルをインストールする

OS X で印刷するときに、プリンター固有の機能を使用するために PPD ファイルをインストールします。

重要

- **PPD ファイルをインストールするときは、管理者としてログインしてください。**

1. **CD-ROM の［Mac OS X］フォルダーをダブルクリックします。**
2. **［MacOSX PPD Installer］フォルダーをダブルクリックします。**
3. **パッケージファイルをダブルクリックします。**

   インストールの確認画面が表示されたときは、［続ける］をクリックします。
4. **「はじめに」が表示されたら［続ける］をクリックします。**
5. **「使用許諾契約」が表示されたら、内容をよく読み、［続ける］をクリックします。**
6. **［同意する］または［同意します］をクリックします。**

   ［同意しない］または［同意しません］をクリックすると、インストールしないで終了します。
7. **インストール先の選択画面が表示されたときは、インストール先を選択して、［続ける］をクリックします。**



PPD ファイルは以下の場所に自動的にインストールされます。

/ライブラリ/Printers/PPDs/Contents/Resources/

8. [インストール] をクリックします。
9. 認証画面が表示されたら、名前とパスワードを入力して、[OK] または [ソフトウェアをインストール] をクリックします。
10. インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。

プリンターを登録する

機器を使用するには、機器をプリントリストに登録します。

電源を入れた機器とコンピューターを接続した状態で以降の作業をしてください。

補足

- ネットワーク接続、USB 接続を使用するときは、機器とパソコンをケーブルで接続してください。
- プリントリストに多数のプリンタードライバーを組み込んでいると、すべての PPD ファイルが表示されないことがあります。
- Bonjour で接続するときは、エミュレーションが自動では切り替わりません。本機の操作部から、「エミュレーション検知」を「する」に設定するか、エミュレーションを「PS3」に切り替えてから印刷してください。エミュレーションの切り替えについては、『エミュレーション』「プリンターの設定」を参照してください。
- OS X の操作方法は使用している OS のバージョンによって多少異なります。本書の説明内容を参考に、それぞれのマニュアルを参照して設定してください。

1. **システム環境設定を起動します。**
2. **[プリントとスキャン] または [プリンタとスキャナ] をクリックします。**
3. **「+」ボタンをクリックします。**

   次に [プリンタまたはスキャナを追加...] が表示されたときはクリックします。
4. **[デフォルト] をクリックします。**
5. **検出された機器の一覧から、使用する機器を選択します。**

   「種類」の項目で、機器との接続の種類（USB、Bonjour）が確認できます。
6. **[ドライバ：] で使用する機器の PPD ファイルを選択します。**

   PPD ファイルが自動的に選択されないときは、[プリンタソフトウェアを選択...] または [ソフトウェアを選択...] をクリックし、手動で使用する機器の PPD ファイルを指定します。PPD ファイルの格納先は、P.53「PPD ファイルをインストールする」を参照してください。
7. **[追加] をクリックします。**

   ドライバーのセットアップ中に [構成...] または [設定] をクリックすると、オプション構成を設定できます。詳しくは、P.56「オプション構成を設定する」を参照してください。
8. **システム環境設定を終了します。**

オプション構成を設定する

1. システム環境設定を起動します。
2. [プリントとスキャン] または [プリンタとスキャナ] をクリックします。
3. 機器の一覧から使用する機器を選択し、[オプションとサプライ...] をクリックします。
4. [ドライバ] または [オプション] をクリックします。
5. 必要に応じてオプションの構成を変更します。
6. [OK] をクリックします。
7. システム環境設定を終了します。

補足

- インストールできるオプションが表示されないときは、PPD ファイルが正しく設定されていません。PPD ファイルが正しく指定されているか確認してください。

7. 付録

ドライバーの更新と削除について説明します。

ドライバーを更新・削除する

重要

- **ドライバーを更新、削除するときは管理者権限が必要です。Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。**
- **ドライバーを更新するときは、使用するドライバーと同じ機器・種類のドライバーを選択してください。異なる機器・種類のドライバーを選択し、更新するとエラーの原因になります。**

補足

- ドライバーの更新や削除するときに、[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたときは、[続行] または [はい] をクリックします。
- ドライバーの更新や削除するときに、[Windows セキュリティ] ダイアログが表示されたときは、[このドライバー ソフトウェアをインストールします] をクリックします。

ドライバーを更新する

最新のドライバーは以下の方法で入手できます。

- リコーカンタンドライバーインストーラーを使用して自動的にダウンロードする
- リコーのホームページからダウンロードする

リコーカンタンドライバーインストーラーを使用する

リコーカンタンドライバーインストーラーは、使用している機種や Windows の OS に合った最新のドライバーを自動的に検索し、コンピューターにダウンロードするソフトウェアです。

以下の手順でリコーのホームページからリコーカンタンドライバーインストーラーをダウンロードし、使用するコンピューターにインストールしてください。

あらかじめ、本機がネットワークに接続されていること、またはコンピューターに USB 接続されていることを確認してください。

1. **リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/download/）にアクセスします。**
2. **[複写機/複合機] をクリックします。**
3. **[リコーカンタンドライバーインストーラー] をクリックします。**

4. [ダウンロード] をクリックします。

以降は、画面の指示に従って操作してください。

プリンタードライバー、PC FAX ドライバーを更新する

最新のドライバーをリコーのホームページからダウンロードしてください。最新のドライバーをダウンロードしてから、以下の手順で更新します。

1. プリンターウィンドウを開きます。

- Windows Server 2003/2003 R2：

  [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] をクリックします。

- Windows Vista、Windows Server 2008：

  [スタート] ボタンから [コントロールパネル] をクリックします。[ハードウェアとサウンド] のカテゴリーの中から、[プリンタ] をクリックします。

- Windows 7、Windows Server 2008 R2：

  [スタート] ボタンから [デバイスとプリンター] をクリックします。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

  デスクトップ画面のチャームバーで [設定] をクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] ウィンドウが表示されたら、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

- Windows 10：

  [スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックします。[コントロールパネル] ウィンドウが表示されたら、[デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2. ドライバーのプロパティを開きます。

- Windows Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008：

  更新するドライバーのアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

- Windows 7/8/8.1/10、Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2：

  更新するドライバーのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

3. [詳細設定] タブをクリックします。
4. [新しいドライバー...] をクリックし、[次へ] をクリックします。
5. [ディスク使用...] をクリックします。
6. [参照...] をクリックし、更新するドライバーの収録先を指定します。
7. [OK] をクリックします。

8. 使用する機器を選択し、[次へ] をクリックします。
9. [完了] をクリックします。
10. [適用] をクリックします。
11. [OK] をクリックして、プロパティを閉じます。

PPD ファイル（OS X）、TWAIN ドライバーを更新する

最新のドライバーをリコーのホームページからダウンロードしてください。

PPD ファイルや TWAIN ドライバーを更新するときは、旧バージョンのドライバーを削除してから、最新の PPD ファイル、TWAIN ドライバーをインストールしてください。削除については、P.59「ドライバーを削除する」を参照してください。

ドライバーを削除する

プリンタードライバー、PC FAX ドライバーを削除する

Windows Server 2003/2003 R2

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
2. 削除するドライバーのアイコンを右クリックし、[削除] をクリックします。
3. [ファイル] メニューから、[サーバーのプロパティ] をクリックします。
4. [ドライバ] タブをクリックします。
5. 削除するドライバーを選択し、[削除] をクリックします。
6. 確認ダイアログが表示されたら [はい] をクリックします。
7. [閉じる] をクリックしてプロパティを閉じます。

Windows Vista、Windows Server 2008

1. [スタート] メニューからコントロールパネル、[プリンタ] をクリックします。
2. 削除するドライバーのアイコンを右クリックし、[削除] をクリックします。
3. プリンターウィンドウのエリア内で右クリックし、[管理者として実行] をポイントし、[サーバーのプロパティ] をクリックします。
4. 削除するドライバーを選択し、[削除] をクリックします。
5. [ドライバとドライバパッケージを削除する] を選択し、[OK] をクリックします。

6. 確認ダイアログが表示されたら［はい］をクリックします。
7. ［削除］をクリックします。
8. ［OK］をクリックします。
9. ［閉じる］をクリックしてプロパティを閉じます。

Windows 7/8/8.1/10、Windows Server 2008 R2/2012/2012 R2

1. ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］をクリックします。

   Windows 8/8.1 または Windows Server 2012/2012 R2 のときは、デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。

   Windows 10 のときは［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［デバイスとプリンターの表示］をクリックします。
2. 削除するドライバーのアイコンを右クリックし、［デバイスの削除］をクリックします。
3. 確認ダイアログが表示されたら［はい］をクリックします。
4. 任意のアイコンをクリックし、［プリントサーバープロパティ］をクリックします。
5. ［ドライバー］タブをクリックします。
6. ［ドライバー設定の変更］が表示されたときはクリックします。
7. 削除するドライバーを選択し、［削除...］をクリックします。
8. ［ドライバーとパッケージを削除する］を選択し、［OK］をクリックします。
9. 確認ダイアログが表示されたら［はい］をクリックします。
10. ［削除］をクリックします。
11. ［OK］をクリックします。
12. ［閉じる］をクリックしてプロパティを閉じます。

PPD ファイルを削除する（OS X）

1. システム環境設定を起動します。
2. ［プリントとスキャン］または［プリンタとスキャナ］をクリックします。
3. 削除する機器を選択し、「–」ボタンをクリックします。
4. ［プリンタを削除］をクリックします。

TWAIN ドライバーを削除する

1. アンインストーラーを起動します。

- Windows Server 2003/2003 R2：

  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［プログラムの追加と削除］をクリックします。

- Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008 R2：

  ［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

- Windows 8/8.1、Windows Server 2012/2012 R2：

  デスクトップ画面のチャームバーで［設定］をクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

- Windows 10：

  ［スタート］ボタンを右クリックし、［コントロールパネル］をクリックします。［コントロールパネル］ウィンドウが表示されたら、［プログラムのアンインストール］をクリックします。

2. TWAIN ドライバーを削除します。

- Windows Server 2003/2003 R2：
  1. 削除するドライバーを選択します。
  2. ［削除］をクリックします。
- Windows Vista/7/8/8.1/10、Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2：
  1. 削除するドライバーを選択します。
  2. 右クリックし、［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。

3. 画面の指示に従い削除を実行します。

4. アンインストーラーを閉じます。

商標

Adobe、PostScript、PostScript 3 は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh、Mac OS、および OS X は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG, Inc.所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。

PCL は、米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 7 Home Premium
  Microsoft® Windows® 7 Professional
  Microsoft® Windows® 7 Ultimate
  Microsoft® Windows® 7 Enterprise
- Windows 8 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 8
  Microsoft® Windows® 8 Pro
  Microsoft® Windows® 8 Enterprise
- Windows 8.1 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 8.1
  Microsoft® Windows® 8.1 Pro
  Microsoft® Windows® 8.1 Enterprise
- Windows 10 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 10 Home
  Microsoft® Windows® 10 Pro
  Microsoft® Windows® 10 Enterprise

Microsoft® Windows® 10 Education

- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition

  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard

  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise

- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard

  Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

- Windows Server 2012 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation

  Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials

  Microsoft® Windows Server® 2012 Standard

- Windows Server 2012 R2 の製品名は以下のとおりです。

  Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Foundation

  Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Essentials

  Microsoft® Windows Server® 2012 R2 Standard

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

索引

アルファベット

Bluetooth.....30
Bluetooth 接続.....29
FAX ドライバー.....41
IPP ポート.....17
LPR ポート.....18
OS X で使用するときの注意.....8
PC FAX.....7, 41, 42
PCL 6.....5
PostScript 3.....5
PPD ファイル（OS X）.....53
RP-GL/2.....5
RPCS.....5
Standard TCP/IP ポート.....16
TWAIN.....6, 39
USB 接続.....26, 51
WSD ポート.....19

あ

印刷設定.....44
印刷ポート.....11
インストーラー.....3
英語環境で使用するときの注意.....9
おすすめインストール.....13
オプション構成の設定（PC FAX）.....45
オプション構成の設定（プリンタードライバー）.....35, 56

さ

収録ソフトウェア.....5
商標.....62
スキャナードライバー.....39
接続方法の確認.....11
双方向通信.....35

た

対応プロファイル.....29
ドライバーの更新.....57
ドライバーの削除.....57, 59
トラブルシューティング（USB 接続）.....51

な

ネットワーク接続.....11, 15

は

パラレル接続.....28
プリンタードライバー.....5, 15, 25
プリンタードライバーと同じポートを指定する.....41
プリンターの登録.....55
プリントサーバー.....12, 23
プロパティの設定（PC FAX）.....44
プロパティの設定（プリンタードライバー）.....35
ポートの指定.....16

や

用紙の設定.....35

ら

ローカル接続.....12, 25

MEMO

MEMO

MEMO

JA JP 2016年2月 D241-7016A © 2015,2016 Ricoh Co., Ltd.